

電池を入れる

- ① リング側を手前にして時計回りに回し、本体からリング部分を取り外します。
- ② 古い電池を取り出し、新しい電池を+側を上にして入れます。
- ③ 破線で囲んだ箇所を目印にし、リング部分を本体にはめます。リング部分を反時計回りに回しロックしてください。

警告

- 電池を交換する際は、小さなお子様が誤って電池を口に入れないように手の届かない場所で行ってください。万一、飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。

注意

- 使用済みの電池は(+)極(-)極をテープで絶縁してからお住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。
- 電池の極性(+、-)を間違えないように入れてください。電池の極性を間違えて入れると事故の原因となります。

日頃の取扱いについて

- 本機で利用できる電池はLR44です。交換の際も同じ種類のものを使用してください。
- 液もれなどによる故障を防ぐため、長時間使用しないときや電池を使い切ったときは電池を取り出してください。

お問い合わせ窓口

キヤノンお客様相談センター

(全国共通番号) 050-555-90025

[受付時間] 平日・土 9:00 ~ 17:00
休業日: 日・祝日、1月1日~3日、12月31日

※上記番号をご利用頂けない場合は、
043-211-9632をご利用ください。

※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。
※上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

2021年9月現在

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 お問い合わせ先 050-555-90025

© CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD.
2021 PRINTED IN CHINA

動作環境

■ パソコン

◎下の対応OSがブレインストールされているパソコン、タブレット、スマートフォン

◎ インターフェース

- ・USBポート(Type-A): USB 2.0 ~ (本機とUSB接続で使用)
- ・Bluetooth 4.2 ~ (Bluetooth接続で使用)

■ 対応OS

- ・Windows® 8.1、Windows® 10
- ・macOS 10.12 ~ 11.3
- ・iOS 9.0 ~ ※1、Android™ 5.0 ~、Chrome OS™

■ 対応ソフトウェア

詳しくは裏面の「各ソフトウェアでの動作」をご確認ください。

- ・PowerPoint® 2010、2013、2016、2019 ※2※3
- ・PowerPoint® for Mac 2016、2019 ※2※3
- ・PowerPoint® for Android
- ・Mac 用 Keynote 7.1 ~ 10.2 ※2
- ・Google スライド、Prezi
- ・Adobe® Acrobat® Reader® DC、2017、2020 for Windows®
- ・Adobe® Acrobat® Reader® DC for Mac
- ・プレビュー 10.0 ~
- ・Amazon Kindle アプリ ※4

(注) ※1: 本機と接続しているとき、「オンスクリーン(ソフトウェア)キーボード」は使用できません。

※2: スライド間移動の他、ブラックスクリーン対応。

※3: スライド間移動の他、スライドショー対応。

※4: iOS、macOS、Windows 版のみ対応。

- ・その他、上の対応OSが推奨する動作環境に準拠します。
- ・機器の構成により正常に動作しない場合があります。
- ・上記以外のOSをご使用の場合の動作保証は致しません。
- ・以前のOSからアップグレードしたパソコンでの動作保証は致しません。
- ・最新のOS・ソフトウェア対応状況はキヤノンホームページ(canon.jp/laserpointer)よりご確認ください。

商標、ライセンスについて

- ・Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Macintosh、Mac、OS X、macOS、Keynote は、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。
- ・Bluetooth®、Bluetooth Low Energy のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- ・Adobe、Acrobat Reader は、米国ならびにその他の国におけるAdobe Inc. の商標または登録商標です。
- ・Android、Chrome OS、Google スライドは、Google LLC の登録商標です。
- ・Prezi™ は、米国および他の国々で登録されたPrezi, Inc. の商標です。
- ・AmazonとKindleは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- ・その他の会社名および製品、サービス名は、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれの各社の登録商標または商標である場合があります。

ご使用になる前に必ずお読みください



このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書および、本書の「安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、本機を正しくお使いください。また、本書をお読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。



- ・本機は、Windows®、MacOS、iOS、Android™、Chrome OS™ の各OS(オペレーティングシステム)に対応しています。
- ・ご使用前にはお使いのパソコンと接続してください。(USBレシーバーまたはBluetooth®の2つの接続方法があります。)

安全にお使いいただくために



警告

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

- ・思わぬ大事故や大怪我のもとになることがあります。小さなお子様の手が届かないように管理、使用してください。
- ・火災や感電の原因になります。本機を分解したり、改造しないでください。
- ・航空機内・病院でのワイヤレス製品使用について
航空機内での無線機器の使用は、計器に悪影響を及ぼす可能性があるため禁止されています。機内での本機の使用は避け、機内に持ち込むときは電源をお切りください。病院など、電波機器の使用が禁止されている場所で本機を使用しないでください。本機の発する電波により、医療機器に影響を及ぼす恐れがあります。
- ・落したり、ぶつけたり、異臭がするなどの異常が発生した場合はキヤノンお客様相談センターにご連絡ください。



注意

取り扱いを誤った場合に、人が傷害を負う、または製品故障以外の物的損害の発生可能性があることを示します。必ずこの注意事項をお守りください。

- ・湿気やほこりの多い場所には置かないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- ・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、振動の多い場所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがや破損の原因になることがあります。
- ・本機の上には重いものを載せないでください。置いたものが倒れたり、落下してけがや破損の原因になることがあります。
- ・本機の内部に、水や液体、異物(金片)が入ると、火災や感電の原因になることがあります。その場合は、キヤノンお客様相談センターにご連絡ください。
- ・この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。VCCI-B

Canon

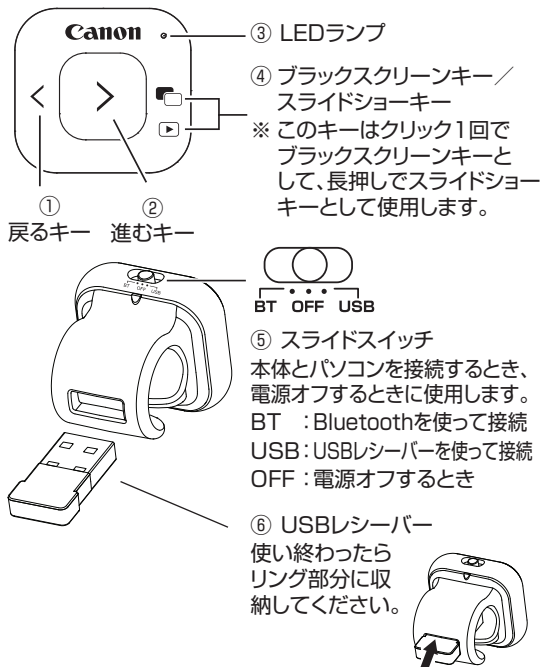


E-IJ-1443

使用説明書

本機を廃棄する際は、地方自治体の条例に従って処理をするようお願い致します。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

各部の名称



本体とパソコンを接続する

ご使用になる前に、次のどちらかの方法で本体とパソコンを接続します。

(1) USBレシーバーを使う(2.4GHz接続)

本体のスライドスイッチを「USB」へ動かします。本体からUSBレシーバーを取り出し、パソコンのUSBポートに差し込みます。本体のいずれかのキーを押して接続を開始します。

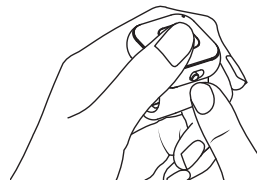
※ Mac に接続し「キーボード設定アシスタント」画面が開いたときは、指示された操作はせずにそのまま閉じてください。

(2) Bluetoothを使う

パソコンの設定画面を開きBluetooth設定をONにします。

本体の[<] (戻るキー) と [>] (進むキー) を同時に押し、押したままスライドスイッチを「BT」に動かします。LEDランプの点滅が開始するまで2つのキーを3秒以上長押しします。

パソコンのデバイスリストに「Canon Presenter」が検索されたら選択すると接続を開始します。



※2回目以降に接続するときは、スライドスイッチを「BT」に動かすと自動的に接続を開始します。

※7分間本体の操作がないと、本体は自動的にスリープモードに入り接続が中断されます。いずれかのキーを押すと自動的に再接続します。

① 使い方のヒント

- 本機をパソコンと接続する前に、必ずパソコン内のデータのバックアップをお取りください。
- 接続がうまくいかない場合は次をお試しください。
 - (1)USBレシーバー接続(2.4GHz接続)のとき
 - USBレシーバーを取り出し、入れなおして接続できるか確認してください。
 - USBレシーバーを入れなおしても接続できるときは(USBレシーバーを取り外した状態で)本体スライドスイッチを「OFF」にします。
 - [<] (進むキー) と [>] (ブラックスクリーンキー / スライドショーキー) を同時に押し、押したままスライドスイッチを「USB」へ動かします。LEDランプの点滅が開始するまで2つのキーは押したままにします。
 - LEDランプの点滅が開始したら、USBレシーバーをPCのUSBポートに入れると接続を開始します。

※ LEDランプの点滅が消えない場合は接続されていません。再度お試しください。
 - (2)Bluetooth接続のとき

パソコンのBluetooth設定のデバイスリストに「Canon Presenter」が表示されているか確認してください。表示されないときは、「本体とパソコンを接続する」の「(2)Bluetoothを使う」を再度行ってください。

- 他のパソコンで本機を使用する場合は再度接続を行ってください。
- パソコンとの接続には電池からの電源供給が必要です。電池残量が少なくなると本機はパソコンと接続することができません。キーを押したときにLEDランプが赤色で4回点滅した場合はすみやかに電池を交換してください。

LEDランプについて

本体の電池残量	通常	電池残量が少ない状態
本体操作		
電源オンしたとき		
接続方法を変えたとき (USB<=>BT)	緑色で 1回点滅	赤色で 4回点滅
(Bluetoothで接続時) スリープモードから 復帰したとき		
キーを押したとき		
接続確立中	緑色で点滅	

仕様

型式	： キヤノン「PR5000-C」
電源	： アルカリ電池LR44 x 1
推奨使用温度	： 0℃～40℃
外形寸法と重量	： 32.5mm x 34mm x 35mm、14.5g (USBレシーバーと電池含まず) 32.5mm x 34mm x 42.5mm、18g (USBレシーバーと電池含む)
	外形寸法は奥行 x 幅 x 高さ
付属品	： USBレシーバー(D10A)、 純正ポーチケース、 アルカリ電池LR44 x 1

- 改良のため、予告なく仕様の変更を行うことがあります。

RMN: SL118(本体)、SL118D(USBレシーバー)
この製品には適合する規制を識別する目的で規制適合モデル番号(RMN)が割当てられています。

ワイヤレス仕様

本機は次の2種類のワイヤレス接続に対応しています。

- 2.4GHz USBレシーバー (RF方式)
- Bluetooth Low Energy 技術

動作距離：最大10メートル

- ① 接続範囲は、近くに金属物がある場合や、本体とパソコンの相対位置などにより変化する場合があります。(近くに金属物があると通信距離が短くなる場合があります。)
- USBレシーバーを使用して接続の場合：本機とパソコンの間の通信には2.4GHzの周波数を使用しています。本機の近くで同じ周波数の製品をご使用になると、本機が正しく動作しない場合があります。

各ソフトウェアでの動作

	スライド間移動	ブラックスクリーン 開始 / 終了 (クリック1回)	スライドショー 開始 / 終了 (長押し)
(キー)	< >		
PowerPoint [®]	○	○	○
PowerPoint [®] for Mac	○	○	○
PowerPoint [®] for Android	○	×	×
Mac 用 Keynote	○	○	×
iOS 用 Keynote	○	×	×
Google スライド	○	×	×
Prezi	○	×	×
Adobe [®] Acrobat [®] Reader [®]	○	×	×
プレビュー	○	×	×
Amazon Kindle アプリ	○	×	×

(注) ○:対応しています。×:対応していません。パソコンで操作してください。

【抗菌対応】



無機系抗菌剤・練込
ケース、キー、キートップ、
リング、USBケース
JP0122123A0019W

SIAA マークは、ISO22196 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

故障かなと思ったら

本機がパソコンと接続できない、または正しく機能しない場合は下の事項を確認してください。

- 電池の極性(+、-)の方向を確認してください。
- お使いのパソコンが動作環境条件を満たしているか確認してください。
- USBレシーバーをご使用の場合は、パソコンのUSBポートに正しく差し込まれているか確認してください。
- パソコンと本体の間に障害物がある場合は取り除いてください。
- キー操作をしたときに、LEDランプが赤色で4回点滅したらすみやかに電池を交換してください。
- 電磁干渉や静電気放電により誤動作が起きる場合があります。その場合はスライドスイッチをOFFにして本体の電源を切り、再度スライドスイッチを動かして本体の電源を入れてください。
- 本機のUSBレシーバーをノートパソコンに接続した場合、お使いのノートパソコンによってタッチパッド機能が無効になることがあります。タッチパッド機能を有効にしたい場合は、お使いのノートパソコンのタッチパッド設定を確認してください。